

ノースブックセンター様 2022年度のご協力 ありがとうございました！



tetote
テトテ

2022年度、コロナ禍も3年目、いろいろな規制がなくなる反面、自己判断で活動を続けていかなければならない、食料配布の継続、食堂の再開、感染対策…様々な課題に向き合った1年でした。それでも子ども食堂を再開したいという想いは大きく、昨年4月には13個所だった食堂開催が、3月時点には、新規の食堂も含め、23の食堂が開催されています。

昨年度もノースブックセンター様の「古本でできるボランティア tetote」を通して、皆さまからたくさんのご支援を賜りました。昨年4月から今年3月まで、47件、317,940円のご寄付をいただきました。それだけでなく、絵本もお送りくださりまして、子ども食堂を通して子どもたちに提供させていただきました。

子ども食堂で子どもたちが直接、絵本を選んで持って帰ってもらったり、図書コーナーに置いて、自由に読んでもらったり、様々な使い方をしております。絵本を通して、子どもたちが読書に親しむ良い機会をいただき、本当にありがとうございました。

皆さまからいただきましたご寄付はフードバンクの活動で、パントリー用の食品などの購入の他、食品配送「はちおうじっ子のコロナに負けるな！応援プロジェクト」の配送料などにも使わせていただいております。

皆さまのあたたかい支えでこの1年、活動を続けることができました。心から感謝申し上げます。



いつもありがとうございます



なかよし子ども食堂
野菜と一緒に配布



すずらん食堂

コロナは第5類になりましたが、食の現場ではまだまだ気が抜けない状況です。予約制にしたり、消毒、換気に気を使いながら食堂を再開する一方、コロナ禍以来継続してきた食料配布をなかなか止められない食堂も多くあります。コロナ禍だからこそ繋がった方たちを応援していきたいと思う反面、食料配布には手間暇がかかり、資金や人材が足りないことが課題になっています。子ども食堂本来の目的「子どもたちを中心としたコミュニティの場」を忘れず、より良い方法を探りながら活動を続けています。

ノースブックセンター様は、「tetote」を通して、市民の皆さまが気軽に社会貢献できるプログラムに積極的に取り組まれていらっしゃいます。昨年は私どもの活動取材の上、丁寧にご紹介いただき、おかげさまで多くの方に子ども食堂やフードバンクの活動を知っていただくことができております。

フードバンク八王子は、「どのような状況にある子どもたちも食の不安なく、遊び、学び、夢をもって、笑顔で過ごせるまち、人と人との繋がりのあるまち」を目指して活動をし、その繋がりを生むツールとしての子ども食堂を大切に、応援をしています。今後も社会的課題と一緒に取り組ませていただきたいと思います。

ぜひ今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023年8月 フードバンク八王子